



水道の普及率

(2018年度末)

1位	東京都、大阪府	100.0%→
3位	神奈川県、愛知県	99.9%→
	兵庫県	99.9%▲
	沖縄県	99.9%▲
7位	埼玉県	99.8%→
8位	滋賀県	99.7%▲
	京都府	99.7%→
10位	三重県	99.6%→
11位	群馬県	99.5%→
	新潟県	99.5%▲
13位	奈良県、和歌山県	99.3%▲
	香川県	99.3%▲
16位	宮城県	99.2%▲
	岡山县	99.2%→
18位	山形県	99.0%▲
	静岡県	99.0%→
20位	長野県	98.9%▲
21位	石川県	98.7%▲
22位	長崎県	98.5%→
23位	山梨県	98.3%▲
24位	北海道	98.1%▲
25位	鳥取県	98.0%▲
26位	青森県	97.6%→
	鹿児島県	97.6%▲
28位	宮崎県	97.5%▲
29位	島根県	97.4%→
30位	徳島県	97.0%▲
31位	福井県	96.4%→
32位	栃木県	95.7%▲
33位	岐阜県	95.5%▲
34位	千葉県	95.4%▲
35位	佐賀県	95.1%▲
36位	茨城県	94.7%▲
37位	広島県、福岡県	94.6%▲
39位	福島県	94.2%▲
	高知県	94.2%▲
41位	岩手県	94.0%▲
42位	山口県	93.7%▲
43位	富山县	93.3%▲
44位	愛媛県	93.2%→
45位	大分県	92.2%▲
46位	秋田県	91.7%▲
47位	熊本県	88.1%▲

厚生労働省

熊本県は降水量が多く、雨水を浄化する地層などの自然条件がそろっているため地下水が豊富。そのため、井戸水を使っている地域もあり、水道の普及率が低い。